

中学生の皆さんこんにちは。

先日のサッカーワールドカップを皆さん見ていましたか？日本が強豪ドイツ、スペインを下し、決勝トーナメントに進んだことは連日ニュースになっていました。その中での吉田麻也選手のロッカールームでの声かけや長友佑都選手の言葉など、とても心に残り感動しました。そして、ワールドカップを応援する日本のサポーターが会場を掃除して帰る行動は同じ日本人としてとても誇らしく、私自身も真似をしようと思いました。これが日本のクオリティで間違いなく世界に誇れることだと思います。

他にも日本が世界に誇れることは何でしょう？沢山あると思いますが、その中の一つに『モノづくり』があると思います。『made in Japan』となっている商品はどこか安心しませんか？この安心できる次世代のモノづくりを支えていくのは今これを読んでくれているあなたです。『モノづくり』の現場では技術力はもちろんのこと、今では開発等の研究のために知識が必要とされることが多くあります。愛知総合工科高校はそういった技術と知識の両方を持った生徒の育成に力を入れています。実習などの授業を通して技術の力を磨き、座学で知識を付け、その知識を更に専門的なものにするために大学に進学する生徒も多くいます。昨年度、『理工科』という新しい学科を設立しました。この理工科で技術力・知識を持った生徒の育成に力を入れ、大学進学を目指しています。その他にも6つの学科『機械加工科』『機械制御科』『電気科』『電子情報科』『建設科』『デザイン科』があり、現場で『モノづくり』を支えるための技術力を付けています。中には大学に進学する生徒もいます。

愛知県は、モノづくりが盛んな都道府県の1つです。世界で誇れるモノづくりをするために必要なことは、技術を磨き・知識を付けることです。そして、モノづくりは何処かで人々を支え、生活を豊かにし、時にはサッカー日本代表選手のように多くの人々に感動を与えていると思います。皆さんも愛知総合工科高校で学び、成長していきませんか？我々はそれをサポートしたいと思っています。未来の日本の為に共に成長していきましょう！